

* 地域おこし協力隊レポート *

隊員名: 渋木 香里



■ 炭焼き体験会

群馬県木炭協会主催の炭焼き体験会に参加しました。木炭を作る窯を見ることも初めてで、窯内の掃除・木材の搬入・焚口への火入れ等の一連の作業は想像以上の重労働で良い経験となりました。また缶を使った飾り炭づくりにも挑戦しました。その行程は、①大きめの缶に木の実や葉を入れ、蓋をして密閉する②缶を丸ごと焚火に入れ、煙がなくなるまで燃やす。と、とてもシンプルであり、出来上がった炭の形もとてもきれいに残っているので、素敵な飾りの材料として使える事ができるお手軽な炭づくりだと思います。

貴重な体験ができ、炭づくりへの魅力が更に高まる経験となりました。



■ 造林現場の見学

株式会社GREEN FORESTERS（青葉組）の見学に伺いました。現場は栃木県鹿沼市の山林です。見学させていただいたのは「ヨゴロウ畑」という所有者から直接、青葉組がお預かりしている山だそうです。伐採をして材を出す山では無く、森づくりに特化した場所を作るという事で考えているそうです。主な内容は荒れ果てた山を必要に応じて下刈りや伐採などをし、広葉樹を植えて、多様な生態系が育まれるような山にしたいとの事でした。造林事業と生態系に配慮されているとの事で、今後も目が離せません。私もこのように環境への配慮を考えながら、今後携わる事業について考えていけたらと思います。



■ 伐倒研修会

これまで参加してきた林業研修では、伐倒実技を経験させていただく機会が少なかったこともあり、伐倒にはなかなか自信を持てずにいたところ、神流町内の山林で伐採の練習が出来る機会があったので参加しました。重い機材を扱うだけに現場で作業する度に腰を痛める事が多く、作業時の姿勢については改善が重要と再認識できました。そして、正確に伐倒できる技術を少しでも早く身に付けられるよう精進したいと思います。